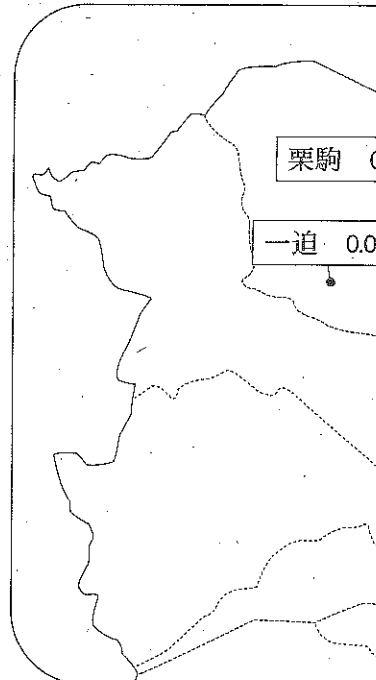


高崎中学校管理栄養士・須藤志帆▽小野田公民館・小野田文化会館兼中新田文化会館主事・渡辺優太

## リンパケアセラピスト養成講座

古川

日本ケアリンパ協会公認講師、千葉育子さん(加美町)が指導する「リンパケアセラピスト養成講座体験・説明会」は8日と28日午前10時から正午まで、大崎市古川北稲葉の市古川南部コミュニティセンターで開かれる。参加者を募集している。リンパケアは血の巡りを良くし、老廃物を流し免疫力を高め、心



※大崎市、色麻町、加美町、栗のモニタリングポスト測定値  
※大崎市の松山、三本木、鹿島  
※色麻町は15日のみ測定  
※土・日曜日・祝日は栗原市の。

身のリラクゼーションに効果があると期待されている。講座では、全身や足、顔、デコルテをケアする方法と技術を学ぶ。資格取得希望者、体験のみの人と

0円。事前に電話で申し込み。問い合わせは千葉さんへ電話05)1290011。

ちらも参加可能。20歳以上の女性を対象で、定員は各日20人。短パンか膝上まで上がるスポン、フェイスタオル3枚、筆記用具を持参する。参加費50

### こころの健康相談

5日 古川

大崎市は、臨床心理士による「こころの健康相談」を5日、大崎市古川保健福祉プラザ(fプラザ)で開く。午前10時から午後2時

こころの健康に不安がある人が対象。希望者は事前に電話で申し込み。申し込み先は市健康推進課成人保健担当。電話0229(23)5011。

## 「円形庁舎」お別れ会

16日 田尻 10日まで参加者募集



旧田尻町のシンボルとして約60年の歴史を刻んだ「円形庁舎」のお別れ会が16日、開かれる。当日は午後1時半から庁舎の見学会、同2時20分から沼部地区公民館でお別れ会を開く。10日まで参加申し込みを受け付けてい

る。

田尻まちづくり協議会(太田孝会長)が主催。大崎市が共催、宮城県建築士会が後援。お別れ会では、仙台高等専門学校の相模晋雄准教授が「旧田尻町円形庁舎の価値について」講演するほか、旧

老朽化のため解体されることになった「円形庁舎」

田尻町の第4代町長を務めた堀江敏正さん(80)が「旧田尻町円形庁舎の思い出」について話す。「円形庁舎」は旧田尻町の役場庁舎。1958(昭和33)年に完成した。鉄筋コンクリート2階建て。市町合併で大崎市が誕生してからは田尻総合支所として使われ約60年間、町のシンボルだった。が、老朽化に加え東日本大震災でも被災したことなどから、市は解体を決めた。跡地に新庁舎を建設する。5月、

市は、市民の使いやすい支所づくりとしてユニバーサル面から円形庁舎を解体し新庁舎を建設することを決めた。田尻地域の市議、歴代支所長、在京田尻会、田尻町OB会などに案内しており、県内各地の建築士、建築に興味がある学生たちも参加することから、主催者は約1000人程度の参加を見込んでいる。参加申し込み、問い合わせは大崎市田尻総合支所地域振興課へ。電話0229(39)1111、ファクス(39)2594、メールchiki@city.miyagi.jp。

高勝の家がご提案する新しい不動産のカたち。

# まち住まいる

あなたに合った住いのカタチ 見つけに来ませんか?

中古住宅 リフォーム相談

今ならお得

# お湯割

60歳以上限定お湯割プラン

(平成29年4月20日まで)

住まいるのこだわり

屋根・外壁

水まわり

オール電化

内装

外構

増改築

住まいるのこだわり